

Sm. M. Kobayashi
caixa - 2 - Z

Num. 218

SEMANARIO DE SÃO PAULO

26-Feveiro-1926

聖州新報

いなか邦人本位の時代が来る

田舎住いの邦人が、聖市住いの邦人に比し、數に於ては如何程優勢であつても、經濟的に發達し居る伯日本人同仁會不加入同盟宣言から、生活餘裕ない時代には、邦人全体の中心のお祭騒や、支配階級の必要な場合、過去に如く、聖市住いの邦人に、事を一任し、委ねた方が經濟的にもあり、無難である世の中であつた。

然し斯うした時代は、田舎邦人の經濟發展、生活餘裕發生と、市邦人の優越氣分増長や、横着怠慢の發生とが衝突して變遷し行く。そう、聖市の人方のみ、一切切切委かせておけぬ……と經濟的關係から、ボツ／＼と争が芽み、被支配者の支配氣分欲さから、黙つてばかり居れずになり、聖市邦人の方の遺口に、何かと容れし出す。

茲に於て、聖市支配者側は、自己の獨善的潛行爲は慣れ子になつて、支配權の侵害となり、無關係にさわる。

田舎の奴等目、怪しからぬ、何か、今迄俺達に、散々世話をやかせたながら、被支配者の分際で何故と容れするなんて、生意氣な、横着者、黙つて引込で居やがれ、莫迦野郎……と

是れで田舎の野郎、黙つて居れば、天下は市邦人方で泰平であるはず、田舎の邦人泰平でないから事だ。

何だい、黙つてれば何處迄もいゝ氣になり上つて、勝手な真似を仕上げる、田舎者だつてソウ／＼輕蔑するな、お前さん達ばかりが、頭のいい支配階級だなんて、威張腐つたつて駄目だ、あの仕事は、お前は、何する積りだ、餘り高くとまら上ると承知しねいぞ……

皮肉は止さう、皮肉でもないが、付かない。兎に角だ、是迄はする事、なす事、お祭騒も、支配氣分も、聖市邦人本位でよかつたが、モ——田舎邦人本位に、事を片つけないと、支配者らしきものは直ちに、統制力を喪失する時代が、ボツ／＼と近まつた。

それは、田舎邦人殖民者が、經濟的發展の、不可抗的勃興熱の勢流からだ。

時代の現象だ、誤解のない様に附言して置く、田舎邦人等は、是迄聖市邦人に、不文のうちに委ねてゐた、在伯邦人中心のお祭騒の舉行權や、支配氣分を、此の際お前さん方から、嫌でも應でも、一切切切、もぎ取つてしまふと、目論見であるじやない。

今後、そんなお祭騒は、地理的關係からも、交通的關係からも所詮聖市でやらねばならぬは、解決したつた事柄だが、今後は、田舎邦人本位にやつて貰はねば……と云ふのだ。

是れは、恐らく、在伯邦人五万幾千人からの、要望だろう。

田舎邦人本位の支配權行使時代其の時代に統制力を持ち、衆望よりして、支配權を掌握せらるゝ、仁は誰々であらうか。

夢でない——將に田舎邦人本位の時代が来る、ある。

日伯子の如きは、一行の出勤中は、ダンマリをさめ込み、一行の去つた背後より、犬吠たいに遠吠をやる。

ジャカレ、オナサだと田舎殖民の先輩を、田付大使一行に加はれぬ、毒な人間の様にクササけれど、借問す、眞實一行に加はり度も、風教上加はり得ぬ日伯三浦

Kojo Koyama
Redactor
do Semanario de São Paulo
Caixa, 58 - BAURÚ
Estado de São Paulo - BRASIL
社主兼編輯人 香山六郎

DR. ALIPIO DOS SANTOS
A. Rodrigues Alves, 5-85 tel 148
Baurú

產科 一般外科
產科婦人科 デアテルミ
治療大出血又は慢性
出血子宮病 卵巣炎
一般炎症 リュニマチス
イボ腫 顔面腫物
フエリ、ダブ、ブローバ

解剖室の設備あり
サンタカザ外科主任
アリピオ ドス
サントス

Hotel Japonez
北西線ペンナ驛カフエーランジヤ町
川尾 利市
郵函一〇一

日本旅館

Missão Japoneza do Brasil
聖州義塾
寄宿舎夜學校
葡語通信教授
主任 小林美登利
サンパウロ教會
日曜學校及修養會
R Galvão Bueno, 85
Caixa, 2-z
S. Paulo

北西線ペンナ驛
吉野旅館
雜穀珈琲棉
仲買商 右田辰彦

«A IDEAL»
Companhia Brasileira de Construções
敷地買入番號が首府ロテリヤ番號百位の當籤二ツに合すれば懸賞、毎月二十ミル宛お拂込みで、間口十メートル、奥行五十メートルの住宅地を永年拂にて提供致します。住宅御建築も月賦拂にて御要命に應じます。詳細の御問合は同社の總監査役フランシスコ、ゴンサルベスへ。
ソコバナ線アグロドス驛 郵函六九

Dr. S. Takaoka
Medico e Operador
Rua Fagundes, 8 - S. Paulo

診察時間 午後三時より六時迄
師 高岡專太郎
聖市、フッゲンデス街八
電話セントラル四一八〇

Restaurante YANAGUI
柳木料理店
御望みにより汽車内へ御携帶結構の「おべんとう」も差出し、尚酒肴、水菓子の色々をも調ひて居ります。

CASA TOKIO
材木 家具 商カ1ザ東京
聖市、ルア、パロン、デ、イタベチニンガ二〇
杉本芳之助

Dentista
齒科 醫 山中信一
ノロエステ線、リンス町、寺院プラサ前

熊本縣宇土郡 伊藤龜喜
（卅二、三才位）
右の者從來プロミツソン町に居住在罷候處、去る七日頃突然家族を伴れ逃走行衛を誨まし候、是迄内外人に對し不都合千萬の行爲多々有之候に付き、現住所御告知の方は、氏名にて左記宛至急御通知被下様願上候。
大正十五年二月十七日
ノロエステ線プロミツソン驛 郵函七番
プロミツソン町日本人會

Dr. J. de Cunto Junior
Praça Ruy Barbosa - Tel. 222
Baurú

聖市サンタ、カザ外科、婦人外科醫界
泰頭ドトール、アイレス、ネット氏助手
首府リオ、サンタカザ婦人科急務理事兼主任
自由血診病院長兼主治醫
バウル、サンタ、カザ外科婦人臨床科主任
ドトール、イ、デ、クント、ジュニオール
外科手術、婦人神經衰弱症、泌尿器症
右専門のみの診察を受諾す
診察時間 午後一時より 五時迄

Dr. João B. Ferraz
Avenida Rodrigues Alves, 38
Baurú

X 光線
X 光線作用検査
X 光線應用治療
B A C K 燈治療
紫外光線治療

物腫 婁管 神經痛
脾疾患 濕痒 傷腫
骨膜結核 痛疾患
バウル市
アベニダ、ロドリ
グスアルベス三八
診察時間
午前九時より十時迄
午後三時より五時迄

電報欄

●獨立宣傳運動

昨二十一日全島にわたつて...

●吳ハイフ氏暗殺さる

一將軍の追悼會の際、前北京師...

●カリスマブルツク

候爵の南米訪問

英國貴族界の大立物たるカリスマ...

●英親王の婚約

ヘンリー親王はマリスコット...

●プリアン、ストレー

ゼマン兩氏の協議

近々佛首相プリアン氏と獨外相...

●クルツツ會社の危機

有名なるクルツツ會社はすでに...

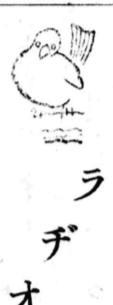
●諸外國にある

フアシスタ

シスタに好意をもつてゐるもの五...

●フランコ大尉汽船

一時飛行機にて再び大西洋を横...



この醜惡を見よ

此の醜惡を見よ

ノロエステ 上津亮

新聞紙といふものは、今更云ふ...

み、眞面目にやつて来た者は、ど...

齒科 向井丈松

Club Asahi 旭 瀬木商店 富士山醬油

K 三共商會 Santos



暗黒より 光明へ

プロミツン町 琉球男

然しながら長い物には巻かれる。こちらの弱味に突け込んで法外の...

天災は不可抗力の力だ、いくらもがいても焦燥つても、吾々弱小の...

苦悶とオウ惱のうちにタイムは客散なく過ぎ、十月十一月の播種...

所のよい時ばかりはありませぬ。主「さあ出て行きなされ、何う...



新作 落語 プラツト

山田センタン

人は感情の動物で人込の中で足踏事も非常に腹の立つ事もござ...

主「お泊りですか」 女「お泊りです」 主「さあ地権問題で行くんだか...

主「何迷惑のことはないが今頃驛も不景気で面白くないよ」 女「でもい、わ、シネマでも見...

主「何云ひました」 主「何を云ひました」 主「何を云ひました」...

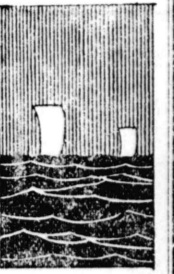
主「何を云ひました」 主「何を云ひました」 主「何を云ひました」...

主「何を云ひました」 主「何を云ひました」 主「何を云ひました」...

主「何を云ひました」 主「何を云ひました」 主「何を云ひました」...

ARMAZEM de Seccos e Molhado 青木商店

旭 秋田 久米 三郎



祖國便り

八十歳の二氏へ

宮中杖の御沙汰
東郷元帥と久保田男に

元帥海軍大將義定官軍事務官
正二位大勳位功一級伯爵東郷平
八郎氏、樞密顧問官從二位勳一
等男爵久保田讓氏

は皇化四年生れで、本年恰も八十
歳の老齡に達したので、畏き邊り
にては、老臣優遇の恩召しを以つ
て、特に宮中杖差許さるゝ旨の御
沙汰があつた。因つて東郷元帥は

嗣子式部官東郷氏が、又久保田
間官は上野大膳頭代理として宮内
省に出頭、一木宮相を経て有難く
拜受退出した。

新博士廿一名

文部省では左の如く學位授與を
認可した。

△醫學(東大論文)中村舒、松本
保三、久保田實、緒方規雄、内
藤三郎、緒方益雄、(京大同)
赤羽翁一、(大學院)松島厚吉、
渡邊寛、伊澤三長、(京都府立
醫大論文)住吉彌太郎、(新潟
醫大)赤井貞一、(大阪醫大)
宮原敦、肥爪貫三郎、(慶應醫
大同)徳日擔、大塚藤吉、中澤
弘恭、(京都大學院)村上徳治、
△理博(東北大學論文)兼田多利
男、野村益太郎、△農博(北大
論文)三宅捷、

珍らしい白痴

群馬縣生れの少女:

低能兒教育者として有名な石井
十次氏の西栗鴨庚申塚の瀧野川學
園には六歳から十五六歳までの少
年少女が卅九人特種の教育を受け
てゐるが、今度その低能兒中最も
智識指數の低い非常に珍しい群馬
縣生れの中山かね子(十五)さんと
呼ぶ一少女が来た。蒙古性白痴
(モンゴリズム)と云つて今から
十五年前に學園にたつた一人居た
ことがある。この白痴の顔は北海
道で生れた者と臺灣で生れた者と
同じ顔であるのが奇妙だ、醫學大

半立往生し、乗客は皆ふるへ上つ
て居た。

各線の積雪量

- △北陸線 柳ヶ瀬二九寸
△信越線 奥山四二寸
△伯備北線 上岩見一二寸
△奥羽線 時四八寸
△陸羽西線 大石田五八寸
△陸羽東線 古口四二寸
△上越線 湯の澤四八寸
△北海道 札幌二二寸
稚内二五寸
銀山七二寸

時代に應じて

土俵上の大刷新

東京大角撲協會では當場所から
土俵上に於ける改革案につき六日
午前十時より役員會を開き協議の
結果、これ迄屢々問題となつた引
分、預かりを全廢することに決し
もし勝負の容易に決せざる場合は
一時引分け數番後に再び立合せて
勝負を決せしむることになつた。
また団体倒れの際には取直させる
こと(「待つた」も永引ければ行司が双
方に難し行司の合圖で立上らせる
ことに協定した。

十七の小僧

女を殺す

青森市新町伊藤本屋小僧桑原松
男(十七)は同家の小守女青森市生
れ南さむ(十七)に言ひ寄り刃を刺
けられたるより八日夜半鋭利なる
刃物でさむを殺害逃走し未だ縛に
就かず。

萬國宣教師大會に

日本代表を派遣

客臘米國から來朝した萬國基督
教聯盟委員長モット博士は來年七
八月頃聖地エルサレムで開かれる
萬國基督教宣教師大會のじゆん備
打合せの爲に來朝したのであるが
最近氏の歡迎會を兼ねて日本側の
態度を決定すべく日本基督教青年
會館主事齋藤憲一氏、賀川豊彦氏
早大山本博士、宮崎基督教聯盟幹
事等外基督教各派代表四十餘名が
鎌倉海濱ホテルに會合し種々協議
する所あつた。その結果日本から
も十名の代表を送ることに決定し
研究事項には各國の學生軍事教育

の内容調査、列國軍備縮少の徹底
支那古代の孔孟の教へから、ギリ
シア文明に及び、更に近代の哲學
思想を織り交ぜたものにて、近日紐
育より出版發賣されると同時に、
これを映畫化してキネマ界に、歸
り映きの一大雄飛を試みるじゆん
備中だといふ。

空家で手ごめ

十四の少女を

四日夜六時頃府下大崎町居木橋
五三〇井口新吾長女(十四)が
妹(三)子(十一)と共に五反田通り
へ買物に行つた歸途、一人の怪漢
現れふきを居木橋五七五の空家に
引込み妹(三)子を歸せしめたが、
八時に至るもふきが戻らぬので家
人が騒いで大崎署に届出た。同署
では直に捜査に着手し同九時頃右
怪漢を五反田通り日黒川のほとり
で捕へた、右は北海道生れ住所不
定前科三犯上野留吉(三〇)とてふ
者を手込にしたことを自白した、
餘罪ある見込みで取調中。

雪洲が大著述

「滿洲イーター」の執筆

ヨーロッパのキネマ界に一人の
東洋人の出現、と云ふよりは寧ろ
コスモポリタンとしての藝術を殘
して、アメリカに歸つた雪洲早川
と、マダム鶴子さんととつて、
その御土産が如何に迎へられると
いふとは、彼が今後その壓倒的人
氣を、キネマ界につなぐにつれて
かなり重大な問題とせられてゐる
が、最近の紐育發電によると、彼
はアメリカに於ける劇界に、二つ
の大きな流れのあるを發見し、
自らステージに立つて演説すると
いふ。

目下紐育に於て、その選ばれた
演目「ラブ、シナイ」を演中
であるから、或はこの方面で更に
新な反響を劇界に呼び興すかも知
れない。それと同時に二年餘の佛
國滞在に著述を志して、目下出
版じゆん備中なるが、それは「滿
洲イーター」と呼ぶもので、筋は

九州旅館
親業 切致 嘯居
しと旨を嘯切親
すまり居し致業

Dr. Calixt de Medeiros
R. A. Alves, 42 - Baurú
臨床 手術 産科
小兒科
カリストド、
メデイロス
専門
フエリダ
ブラーバ

Marcenaria Japoneza
Masagi Koga
造製具家
に並
賣販
街日一月八市ルウバ
(前真マネシ)
次政賀古

S. Masaki
Compra Café, Algodão e Cereais
Escritorio
Em frente a Estação Promissão
Caixa Postal, 16
Noroeste
珈琲 棉花
問崎 三三三
雜穀 仲買

ホテル常盤
聖市コンデ街四一番
電話セントラル六一七三 郵函一八五〇
石原桂造

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.
RUA DA CANDELARIA, 23
CAIXA, 380
RIO DE JANEIRO
横濱正金銀行支店
預金
日本貨定期預金利息六ヶ月以上年六分
伯貨定期預金 六ヶ月以上年四分五分
伯貨當座預金 小口 壹ヶ年以上年四分
預送金用紙は御請求し直に御送り可致御不審
の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申
込の際は最寄郵便局御指定相成候は、御便宜に
リオ、デ、ジャネイロ

渡り初め 汽車が

パウル驛前の沼地のポンテが愈々落成したので、去る二十日朝から、ロエスタ行の汽車は渡り初めをやめた。是迄ノロエスタ線の汽車に乗って、パウルを去る人來る人、孰れも味つたあの汽車の後戻りの二時間、去る者は名残を惜み、來る人は下車迄のとくく胸旅の情緒、それがモウ只知る人の記憶にのみ生きることとなつた。

當つた人

十日はかし前、北西線リンス市におちた、ロテリアの内加藤憲氏は二十コントス符があたり齋藤昌氏及宮本某は孰れもベダンソコントスの落符を握つた由、不景氣の此頃、當つた人はドンナに嬉んだことか、それは讀者の想像にまかせ。

十七コントスを 持逃る

處はジュキヤ線、雜穀仲買商山里某は、その手代に使つてゐた、同縣人伊志喜某及神谷某二人に謀られ、同地帯で買込んだ、十七コントス餘の米を、サントス市で賣飛ばされ、現金携帯でドロンをきめられたことか。因つて四方に人を散らし犯人を捜索してゐる。

稲はいゝ、そうなの

先週の本紙に、稲が洪水でよくないと云つたが、彼の地より戻つた連天氏の話によれば悪いのは一部で大体はいゝと云ふのである。

叩かれて死んだ 奴が逃げて居た

二週間はかし前、北西線アラサツト驛附近での出来事だ。そうな安佐戸徳郎とか云ふ男、郷里に妻子ある身でありながら永い放浪生活の淋しさから、安宜那某の姉と甘い仲におち二人は添ひ違けた。女の弟が徳郎には故郷に妻子あるとかきつけ、怪しがる奴と談判の結果徳郎をしたゝか叩いた處不幸にして徳郎をなぐり殺した。此上はモウ何うしようも埋めてやるばかりだと死骸をそのまゝ、棺を注文しにその場を去つた。

パウルに支店を

聖市の瀬木商店は、多年の懸案として田舎方面へ支店開設を熟慮中であつたが本年四月末より實行處はトウ／＼パウル市に決定、既にパチスタ街のカーザ、ピントアとを都合よく契約借入れた。同店販賣日本品は、小問物類は聖市同店と同値に賣り地方の華主に便利を計る由、斯くて世の現狀はボツボツと移つて行く。

リオ首府の カルナバル

今年、禁止中の假面を許したので、リオ首府のカルナバルは殊の外、賑かであつた。

新しい牧場主

マトグロソ州カンポグランデ市に、永年ホテル開業中の沖繩縣人山城興昌氏は、同市の事業を一切他に譲つて、あれから一つ先の驛、デヨアキン、モルチニオ驛より九キロメートル奥に、土地二千五百英町と、牛三百頭、馬四十頭、一家屋付きを四十コントスにて購入し、新しい牧場主となつた。

日本人役員

本月十四日プロミツソン町青木ホテルに於て、第二回の相談會を開催し、其の結果役員は左の如く決定す。

- 會長 佐々木光太郎 副會長 坂本會 石次雄 常任幹事 白石大輔 外務部長 藤本吉太郎 衛生部長 鈴木木季造 青年部長 松谷正治 顧問 上塚周平、山路良藏、鈴木貞次、野間三三三、青木孫八、桑野延吉、坂本留次郎、松谷正治 (以上八名)

本邦經濟界近況

外務省發電 (大正十五年二月十三日) 一在ブエノスアイレス商務官宛る報に外國貿易 入超額なるも其勢昨年比し緩慢目先關稅の見越輸入多しあるべく豫想せらる。一月中旬輸入 二億〇〇〇五百万圓 輸出 一億六千六百万圓 入超 三千九百万圓

桑港から

桑港にある鈴木貞次郎氏よりブラジルはいゝ國だ、二月月上旬には戻ると一月末出の便があつた。

お芽出度一つ

北西線プロミツソン驛村崎豊重氏宅に二十三日午前五時、女児分娩、母子健在の由。

各區支部長兼農事部長、健本建坂本留次郎、木村末松、村崎豊重、(以上六名) 評議員 鎌田信一郎、柳字太郎、平井八、宮本浩、西村光次、末次桂太、池田忠太郎、佐藤銀藏、日野仙、青木仁太郎、多賀時藏、瀧澤三郎、木村末松、龜岡吉春、宮崎新三郎、樋口平次、健本建介 (以上廿一名)

前驛ルウパ 館旅本日 平心山沖

Dr. Jayme Halfeld 民事 商事 刑事 其他

Alfaiataria Yabe SAO PAULO 最新歐米型迅速叮嚀御用命ニ應ジマス

Casa Nishimoto Armazem 買仲穀雜 西本商店

Hote! do Oeste ドエステ旅館 館川北房喜

ダイヤほりに 流浪の旅 (四)

大鷲の喰ひました、小鹿肉喰つた日の夕、一盞のカボンに沿つて、一行が通りかゝる前面、七八十メートル離れた陸に、ボンヤリ俺達を見てる動物が居る。一歩々々近づくにつれて、俺達も怖がらぬ物珍しうに眺めてる。鹿だ、鹿だ、鹿だ、一發の銃聲野末に悲しく響く、鹿は跳ね去りもせず忽ち草中に斃れた。黒い血、夕闇は刻々と迫る。馬と人とを生れて初めて見詰めた無邪氣な鹿の射殺、お腹の餘り空いてない人間の俺共は、無益の生殺の淋しさを味へた。

野川に洗濯する 空は一面の黒雲に掩はれ、今にも降り出しそう、暫てヒドイ風が馬さへ吹き倒しそうな突風。幸、俺達は牛車道の兩側高く土手状になつて居るに、避難して、馬も人も吹き飛ばされはせななだが、一時は雨と云ふより、咫尺を辨せぬ霧の雰氣に包れて居た爲めビシヨ濡れた。黒雲も吹き飛ばされ、やがて麗らかな斜陽でる舊態に復した。行手の野原中のカボン的小流に、俺達は馬をやすませ濡れたズボンやシャツ、ズボン下、靴下、眞裸になつて三人は洗濯を始めた。三人はコラサのサツサと盆オドリをやつて見たが馬は知らん顔して草くつてる、泡ふいた。笑つて呉れるのは草の上こころがつてる洗濯シャボンばかりだ。

馬が驚れた 山又山、深又深、坂又坂、險阻な道だ。途中吉嶺君の馬はあはれな道だ。途一夜、水清き深川の畔に病でしまった。流浪の旅の犠牲、吉嶺君は病馬の傍によりそい、種々いたはれど、モウ起上る元氣は、唯目を白黒、鼻で吐息する、眺めた牛の群、一度それらしい人声、オーウ／＼と、風になびいて聞かたようだが、人らしい姿は見えない。



女忠臣藏

著る 瑞園 (廿二)

「男も女も同じと、最初の一步が千萬里の相違となつて、どれ程苦勞の原を作るかも知れぬ、お大さまも御苦勞なされた、然しその御苦勞が玉となつて、御身に光を添へる時もあり申さう、時節をお待ちなされませ、お心さへ變りなれば、お急ぎ遊ばすとござりませぬ」

お大は「頼り目を抑へてゐる、お陸はその上慰める詞も無く、うつむいた、夜風は縁の上を渡る、幾問を隔て、松之丞と吉千代とが、孝經を讀む聲がする。

時鳥は空に鳴いた、神はお陸に適當な考へを起さすべく、此の沈黙を興へたかと思はれた。

お陸の懐には、八助が整へて持つて来た女證文が抱かれてあつた、お陸が女證文を手に入れたのは、それによつて女の道を盡さうと思ふ深い覺悟があつたからである、然も未だ時機が来ぬ、是と信ずべき人を、肝腎の一品を手廻して置くの爲め、肝腎の一品を手廻して置くのと云ふに止つた。

其處へ圍らず、お大が来た、親の家を捨てた身が、良人の家の敷居を踏ぐ便宜さを得かねて、その身の懐へ身を投げた、天は我身の忠義を知らせた、女年ら一圖に忠義を盡さうとする純無垢の真心を知らせられた。

「お大さま、真心を打ち明けて仰せなされませ、あなた此の後をどう遊ばすお心でござります」お陸は仔細ありげに尋ねた。

「奥様のお助けに由る外ござりませぬ、今更遊路へは歸られませぬ、良人の家の敷居踏ぐともなれませぬ」お大ははつと吐く息の下から云つた。

「おやが、平左衛門殿もお峯殿も、人並勝れて御物堅居居らせられる、一たん御離縁になつたお方を、その儘御屋敷へ入れたさる筈でござりませぬ」

「それでござりませう」と、お大は力なく、

「さうでござりませうぞ嘯」

「さりとて天道はお捨てなされぬ、親に捨てられ、良人に捨てられ、廣い世界に身を置く處無いに極つても、心にさへ誠あれば、天道様お捨てなされぬ、御安心なされませぬ」

「すると奥様、私をお助け下さりまするか」

「かくさうでも進ぜず、なれど存じの成行き、當所の住居も兼ねて、一兩日中には、尾崎村の新宅へ引移り、百姓と成り下りす、今迄とは違ひ、御知行には離れ、召使の数は減る、當屋敷に住居すれば、一方やお二方は、何處の納戸にお隠れひも致し付け、新宅ではさうもならぬ、然し其の事協ふにせうも、私方の厄介ではお大さまお志も通ぜず、一生涯日陰の身で果さねばなりません、此の難儀、要は平左衛門殿お心の解け、前々通り御夫婦の御縁を結ばせられるにある、お大様御覺悟されに定まりござりませぬ」

「御推量に違ひませぬ、一日でも半日でも、良人の側に身を置いて、原の夫婦と呼ばれる外何の望みもござりませぬ」

「さうでござらう、なれど」と、お陸は嚴然となつて、

「この儘では爲り申さぬ、規模をお立てなされませぬ」

「規模と申すと……」

「義の道を立てるのぢや、斯う申しては如何ぢやが、玉蟲殿は武士の道を踏み違へて居らせられる、心ある者は皆その御所業を嘲り笑ふ内匠頭様御靈魂も、嬉しくは思召すまい」

「私もそれを存じます、父の所業を思ふ毎に、胸も張り裂けるやうでござります」

「さればあなたはお父様の罪科と、御自分の過失とを、お消し遊ばさねばなりません」

「私共を思ひ付きござりますなれど如何にして……」

「好い事がござります、あなた忠義の一念を立派に御見せ遊ばすとござります」

「お願ひでござります、それを知らせ下されませぬ」お大は暗夜に燈火を認め得たやうに云つた。

「あなたの御覺悟のやうに堅つござれば……」

「神々御照覽、石でござります此の心石でござります」

「神々御照覽、水でござります此心、少しの濁りござりませぬ」

「さつと嘯」お陸は又念を押した。

「二度良人を見ぬ法もござりませぬ、唯今申し上げた事に、一點の両りござりませぬ」

「よし、さらば申さう、あなたに忠義の道立たば、平左衛門殿御計しないござらぬ、お峯どのも病で置かせられませぬ、斯う云ふ私も捨置かぬ」

「まつ手段を御示しなされませぬ如何な事にも致しませぬ」

「申す迄もなく御存じでござりませぬ、江戸は櫻田御門外淺野式部少輔様お屋敷には、壽昌院様御隠れ居られる」と、詞に力を籠めて云つた。

「承はり居ります」

「壽昌院様は内匠頭様東方、殿方の御主人が内匠頭様なりや、私共の御主人は壽昌院様、以前と違ひ、お付の女中衆も少ならず、淋しい月日を送らせられる、その御境界を御推量せうし上げると、私共の苦勞位は數にも足らぬ、忠義の道其處に潜れござります、あなた一心の誠に出つて、功を樹つてなれど、壽昌院様お側へおはせ」

お陸は心の底を打ち割つた、お大は思ひがけぬ事を聞いて、目を見張り乍ら進み出た。

「壽昌院様御事、心に掛らぬでござりませぬ、なれどまだお目も致さぬ、私共御存じもあるまい……」と、お大は氣の立つた聲で云つた。

「まことにあなたはお父様の罪科にも忠義の道をおもふ者、誰とて壽昌院の事を念に懸けぬはなかつた殿様は御切腹、お家は断絶、十年近い御夫婦間、蜜よりも濃い情愛から、同じ道にも思召さる、一時の間に家實家へ引き取られて淋しい月日を送らせたまう、我々離散の悲しみには増して、何のやうに辛く味氣なく思召すであらうとは、取り分けて女の優しい心から同情し推量する處であつた、當時赤穂の婦人達は、壽昌院の事を云ひ出す毎に、必ず涙を溢したと云ふ事である。

「お目通りを致さぬ者、奥様ばかりではござりませぬ、然し主従に變りはない、殿方の御談合、何のやうに決せられたか、女の身に知らうやうござりませぬ、又知らせられ、由つて殿方は殿方、女は女の覺悟極めて、壽昌院様へ御奉公、一代の忠義が盡したう心得ませぬ」

「仰せ迄もない、私とて同じ事それに好い道ござりませぬか」

お大は忍れ膝を進めた、實家へは歸れず、良人には捨てられて、廣い世界に身を置き所もない折か、お陸の詞につり込まれて、せめてそのご奉公を最後の忠義にしようとは、電光の如くお大の胸に閃いた覺悟であつた、お陸は云ひ甲斐あるを歡ぶやうに、

「私のまうし上げるはそのと、一の功を樹てさせられと、お勧め申さうし上げたは其事、私に良人なれば、萬事を捨て置き、直にも江戸へ參る處、良人持身の悲しさは、自由にも出られませぬ、自儘な振舞致されませぬ、なれどあなた今の身の上、誰に遠慮も要りませぬ、何處へ苦勞も要りませぬ、忠義の思召したわさば、江戸へ行へば越しなされませぬ、江戸へ行つて壽昌院様へご奉公なされませぬ」

お陸は居ては、女の身に忠義盡す道ござりませぬ」

「私もご同心、なれど女の道中は、翼なくて翔けやうとする鳥よりも難かしくござります」お大は其れに躊躇した。

「それは存じてゐる、翼なふて翔けなされと云はぬ、あなた深くて覺悟はせば、此處に好いものござります」お陸は懐を揺へて云つた、八助の厚意の籠つた女證文が抱かれてゐる。

「好いものと仰せ遊ばすは……」

「あなた必度行かせられるか」

お陸は容易に秘密を打ち明けやうとはしなかつた。

「心の續く限り……足の續く限り……そして良人をおもひ、壽昌院様を思ふ限り……望み遂げれば止ませぬ」

お大の面に決心の色が満ちた、苦勞にやせた目の底に、正しい色がかがやいた。

澤尾旅館

ルウバ 前驛

尾 磯 七

小川

御宿

市聖

ロイエリセンコ

番六拾街ドタルフ

六七四四 ルラトセ 話電

館主 小川源右衛門

貸自働車

Automovel

自働車は御通知し第一直に驛參上致します。

ボテヤン

伊藤元登

ノロエステ線

プロミツセン

郵便一〇三

HOTEL USHIO

潮ほてる

館主 前田吉太郎

サントス市

ランゼールベスターナ街四八

電話 一九二四

三三八

CASA OHARA

DE OHARA & UMAOS

ARAÇATUBA

machina de beneficiar

ARROZ, ALGODAO E MOINHO DE FUBA

精米 精綿 及

雜穀仲買

大原兄弟商會

雜貨一般卸及

小賣

北西線

アラサッパ市

カルロス、ゴメス街

電話 三〇

郵函 二〇八

中天商店

K. NAKAYA

R. C. Sarzedas 13

S. Paulo

●小兒専門藥、仁丹、其他諸賣藥取揃へてあります。

御婦人病なら効能顯著な左の藥を御服用遊ばせ

直輸入元

CASA ANSE

Armazem e Machina de Beneficiar Café

カフエ精選所

商貨雜

安瀨商店

北西線

ビルグキ植民地

アグウマ、ランバ區

Agua Limpa Biriguy